

## 議事概要

藤沢市政策会議を次のとおり開催した。

会議名	平成29年度第15回 政策会議
開催日	2018年(平成30年)2月1日(木) 8:35~10:37
場 所	本庁舎6階 庁議室
出席者	鈴木市長, 小野副市長, 宮治副市長, 平岩教育長 (政策会議委員) 総務部長, 企画政策部長, 財務部長, 防災安全部長, 市民自治部長, 生涯学習部長, 福祉健康部長, 保健所長, 子ども青少年部長, 環境部長, 経済部長, 計画建築部長, 都市整備部長, 道路河川部長, 下水道部長, 市民病院事務局長, 消防局長, 教育次長, 教育部長, 議会事務局長, 監査事務局長, 農業委員会事務局長, 選挙管理委員会事務局長
議 事	(1) 議題(審議事項) 1 平成30年度施政方針(案)について(企画政策部) 2 平成30年2月藤沢市議会定例会提出予定議案及びその他の案件について(総務部) 3 平成30年度予算の概要について(財務部) 4 平成29年度2月補正予算事業の概要について(財務部) 5 平成30年2月藤沢市議会定例会常任委員会報告案件について(経済部・計画建築部・都市整備部・農業委員会事務局・福祉健康部・環境部・市民病院事務局・生涯学習部・子ども青少年部・教育部・防災安全部) 6 平成30年度以降の人事評価制度の給与反映について(総務部) (2) 報告・情報提供等 ア 市政運営の総合指針2020における平成30年度重点事業の指定について(企画政策部) イ 姉妹都市ウィンザー市公式訪問団受入について(企画政策部) ウ 神奈川県による「境川の洪水浸水想定区域」の指定・公表について(防災安全部) エ 大船渡市との災害時相互応援協定の締結について(防災安全部)
内 容	1 開会 2 市長あいさつ 3 議事 (1) 議題(審議事項) 1 平成30年度施政方針(案)について (説明者: 企画政策部長)

<p>内 容</p>	<p>□企画政策部長から、資料に基づき概要説明が行われた。</p> <p>≪内容≫  平成30年度の予算及び諸案件を市議会に提出するに当たり、市政運営の方針と施策の概要について示すもの。</p> <p>≪主な意見等≫  なし。</p> <p>≪結果≫  了承。</p> <p>2 平成30年2月藤沢市議会定例会提出予定議案及びその他の案件について  (説明者：総務部長)</p> <p>□総務部長から、資料に基づき概要説明が行われた。</p> <p>≪内容≫  平成30年2月定例会に上程する予定議案等について報告するもの。</p> <p>≪主な意見等≫  なし。</p> <p>≪結果≫  了承。</p> <p>3 平成30年度予算の概要について  (説明者：財務部長)</p> <p>□財務部長から、資料1～2に基づき概要説明が行われた。</p> <p>≪内容≫  平成30年度予算の概要について説明するもの。</p> <p>≪主な意見等≫  ○平成30年度当初予算編成に当たり、改めて各部局の取組に感謝する。今後の財政状況は厳しい見通しである。次年度以降、行財政改革の推進などにより、抜本的に見直しを行っていかねばならないものである。また、2月8日までの平成30年度予算に関する情報の取扱いには、改めて注意をしていただきたい。関係団体と協議等の必要がある場合についても、表現の工夫をしていただきたい。</p> <p>≪結果≫  了承。</p>
------------	--

<p>内 容</p>	<p>4 平成29年度2月補正予算事業の概要について  (説明者：財務部長)</p> <p>□財務部長から、資料1～2に基づき概要説明が行われた。</p> <p>≪内容≫  平成29年度2月補正予算事業の概要について説明するもの。</p> <p>≪主な意見等≫  なし。</p> <p>≪結果≫  了承。</p> <p>5 平成30年2月藤沢市議会定例会常任委員会報告案件について  &lt;常任委員会報告案件一覧4&gt;  藤沢市都市マスタープランの改定について  (説明者：計画建築部長)</p> <p>□計画建築部長から、資料1～3に基づき概要説明が行われた。</p> <p>≪内容≫  平成29年6月市議会定例会建設経済常任委員会に報告した「藤沢市都市マスタープランの改定」におけるその後の取組状況等について報告するもの。</p> <p>≪主な意見等≫  なし。</p> <p>≪結果≫  了承。</p> <p>&lt;常任委員会報告案件一覧5&gt;  藤沢市住宅マスタープラン策定業務の進捗状況について  (説明者：計画建築部長)</p> <p>□計画建築部長から、資料1～2に基づき概要説明が行われた。</p> <p>≪内容≫  藤沢市住宅マスタープラン策定における進捗状況について報告するもの。</p> <p>≪主な意見等≫  なし。</p> <p>≪結果≫  了承。</p>
------------	---

<p>内 容</p>	<p>&lt;常任委員会報告案件一覧 9&gt;  (仮称)いきいき長寿プランふじさわ2020～藤沢市高齢者保健福祉計画・第7期藤沢市介護保険事業計画～の策定について  (説明者：福祉健康部長)</p> <p>□福祉健康部長から、資料1～2に基づき概要説明が行われた。</p> <p>&lt;&lt;内容&gt;&gt;  現行の「いきいき長寿プランふじさわ2017～藤沢市高齢者保健福祉計画・第6期藤沢市介護保険事業計画～」の計画期間が今年度末で終了することから、老人福祉法及び介護保険法に基づき策定する平成30年度から平成32年度までの次期計画(最終案)について報告するもの。</p> <p>&lt;&lt;主な意見等&gt;&gt;  なし。</p> <p>&lt;&lt;結果&gt;&gt;  了承。</p> <p>&lt;常任委員会報告案件一覧 11&gt;  藤沢型地域包括ケアシステムの推進について  (説明者：福祉健康部長)</p> <p>□福祉健康部長から、資料1～2に基づき概要説明が行われた。</p> <p>&lt;&lt;内容&gt;&gt;  藤沢型地域包括ケアシステムの推進にかかる平成29年度の取組状況、及び平成30年度の取組の方向性について報告するもの。</p> <p>&lt;&lt;主な意見等&gt;&gt;  なし。</p> <p>&lt;&lt;結果&gt;&gt;  了承。</p> <p>&lt;常任委員会報告案件一覧 16&gt;  藤沢市オリンピック・パラリンピック文化プログラムの策定について  (説明者：生涯学習部長)</p> <p>□生涯学習部長から、資料1～2に基づき概要説明が行われた。</p> <p>&lt;&lt;内容&gt;&gt;  東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の気運を醸成するとともに、レガシーとして次世代に継承できるよう、藤沢市オ</p>
------------	---

<p>内 容</p>	<p>リンピック・パラリンピック文化プログラムの策定について報告するもの。</p> <p>《主な意見等》 なし。</p> <p>《結果》 了承。</p> <p>＜常任委員会報告案件一覧 17＞ 東京 2020 大会に向けた藤沢市大会関連ボランティア等実施計画（案）について  (説明者：生涯学習部長)</p> <p>□生涯学習部長から、資料 1～2 に基づき概要説明が行われた。</p> <p>《内容》 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、開催会場となる関連自治体として、ボランティア等に関する実施計画を策定する必要があることから、平成 29 年 6 月に策定した推進計画に基づく実施計画（案）について報告するもの。</p> <p>《主な意見等》 なし。</p> <p>《結果》 了承。</p> <p>6 平成 30 年度以降の人事評価制度の給与反映について  (説明者：総務部長)</p> <p>□総務部長から、資料に基づき概要説明が行われた。</p> <p>《内容》 2018 年 1 月 18 日の政策会議、総務主管者会議で説明した平成 30 年度以降の人事評価制度の給与反映について、各部局からの意見を踏まえつつ来年度からの実施について決定するもの。</p> <p>《主な意見等》 なし。</p> <p>(2) 報告・情報提供等 ア 市政運営の総合指針 2020 における平成 30 年度重点事業の指定について  (説明者：企画政策部長)</p>
------------	--

<p>内 容</p>	<p>□企画政策部長から、資料に基づき情報提供が行われた。</p> <p>《内容》</p> <p>市政運営の総合指針2020における平成30年度重点事業について報告するもの。</p> <p>《主な意見等》</p> <p>なし。</p> <p>イ 姉妹都市ウィンザー市公式訪問団受入について (説明者：企画政策部長)</p> <p>□企画政策部長から、資料に基づき情報提供が行われた。</p> <p>《内容》</p> <p>姉妹都市提携30周年を記念しウィンザー市長を団長とする公式訪問団が2月8日から11日まで来藤するので、記念事業を実施するに当たり、事業の概要を報告するとともに、市役所本庁舎にて行う歓迎式への職員の協力を依頼するもの。</p> <p>《主な意見等》</p> <p>なし。</p> <p>ウ 神奈川県による「境川の洪水浸水想定区域」の指定・公表について (説明者：防災安全部長)</p> <p>□防災安全部長から、資料に基づき情報提供が行われた。</p> <p>《内容》</p> <p>1月26日に神奈川県が、境川水系における想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域を指定・公表したため、その内容について情報提供をするもの。</p> <p>《主な意見等》</p> <p>○浸水想定区域に新庁舎前面の国道は、対象区域とのことだが、本庁舎地下などへの影響及び対応について確認したい。</p> <p>⇒0.5メートルから3.0メートルの浸水想定だが、本庁舎建設時にはなかった想定である。想定最大規模の降雨による浸水の場合、地下駐車場及び防災倉庫等に影響がある。浸水規模により土嚢などの対応が必要であると認識している。</p> <p>○浸水想定区域に村岡公民館建設予定地が対象となっている。議会への報告については、村岡公民館再整備事業の説明時に行うものである。直近の建設検討委員会では県公表の内容で説明し、今後、基本</p>
------------	--

<p>内 容</p>	<p>構想策定時には、県公表の浸水想定を前提として説明するものである。建設予定地については、現在検討している用地で事業を進めていくものである。</p> <p>○南消防署や保健所も被害が想定される。市民の安全確保や避難のための情報であるが、消防であれば、どう活動が続けられるのかなどの対策について、どのようなスケジュールで検討していくのか。また、公共施設、行政活動への影響についても、まずは確認及び検証をはじめていただきたい。</p> <p>○県の見直しにより、洪水浸水想定規模が高まった。藤沢合同庁舎も4.6メートルの浸水想定である。津波による想定浸水深の見直し時にも地域住民は混乱したが、今回の想定浸水深も、何年かに1回の規模か。公表により市民の不安を煽ることにもなるのではないか。</p> <p>⇒千年に1回の想定である。神奈川県が1月26日に公表している。災害は明日来るかもしれないともいえるものである。</p> <p>エ 大船渡市との災害時相互応援協定の締結について (説明者：防災安全部長)</p> <p>□防災安全部長から、資料に基づき情報提供が行われた。</p> <p>《内容》</p> <p>本市では、東日本大震災によって被災した自治体の支援を行うため、平成24年度から、岩手県大船渡市に職員を派遣しており、これまで培った両市の信頼関係を礎に、本市と大船渡市による災害時相互応援協定を締結することについて情報提供するもの。</p> <p>《主な意見等》</p> <p>なし。</p> <p>4 その他</p> <p>○本庁舎供用開始から約1月経過した。大きなトラブルはないが、本庁舎の使用方法で、慣れない部分や運用の意図が職員に浸透していない部分がある。例えば、セキュリティエリアは、原則職員以外立入禁止である。また、市民エリア内のエレベーター利用については、職員利用は出勤時に限られているものである。管財課が「本庁舎利用マニュアル」を定めているので、部内会議等で周知徹底いただきたい。</p> <p>○タブレット端末の研修会を、2月8日に議場で再度実施する。主</p>
------------	---

<p>内 容</p>	<p>な対象は議員だが、本会議に出席する部長等で前回欠席された方は是非ご参加いただきたい。</p> <p>○2月議会に限らず、資料作成についてミスのないよう改めて各部署の責任でお願いしたい。どのようなチェックがされているのか把握いただき、間違いのない資料ができていると確信できる体制をとっていただきたい。</p> <p>○確認である。企画政策部で行っている将来人口推計の基礎資料として、住民基本台帳に基づく転入超過の内容、傾向、世帯人員の分析は行っているのか。政策にも影響する、共有したほうがよいのではないか。</p> <p>⇒転入超過の性別、年代別の傾向等については、最終報告に記載する。市全体の傾向としては、若い世代の転入が多い。文書統計課で把握しているデータに基づき、市全体の推移分析等を行う予定である。</p> <p>○13地区別の転入転出などの推移分析は行うのか。</p> <p>⇒13地区別の転入転出の年代別分析までは行わない。</p> <p>5 閉会</p>
------------	--